

内田 幸彦	生業 民俗文化財	① 経歴・職歴 民俗文化センター・生涯学習文化財課・歴史と民俗の博物館等を経て、文化財・博物館課 ② 過去の業務実績 H22第1回埼玉県民俗芸能公開事業運営 H23第53回関東ブロック民俗芸能大会運営 H24～26 県立博物館施設総合調整推進会議事務局を担当 H28歴史と民俗の博物館企画展「祝いの民俗」運営 R1埼玉県文化財保存活用大綱策定にかかる事務を担当 R3協議会に参加した白岡市・秩父市の文化財保存活用地域計画が県内初の文化庁長官認定 R4「木造飛天像」(秩父市)「木造釈迦如来立像」(美里町)の新規指定・「三峯神社」(秩父市)6棟の追加指定事務を担当 ③ 研究業績等 H15「埼玉県民俗工芸調査報告書 第14集 鴻巣の赤物」民俗文化センター(分担執筆) H17「埼玉県民俗工芸調査報告書 第15集 埼玉の船大工」民俗文化センター(分担執筆) R7「ケツアブリの民俗学」『埼玉県立歴史と民俗の博物館紀要第19号』 ④ メッセージ 1年ぶりに県庁へ戻ってきました。文化財と博物館を担当しています。埼玉県の文化財を将来へ確実に継承できるよう、また埼玉県の博物館等施設を数多くの人を楽しんでいただけるよう、関係者の皆様と協力しながら頑張っていきたいと思っています。
うちだ ゆきひこ		



佐藤 夏美	民俗学 (衣食住・社会)	① 経歴・職歴 R3.4より埼玉県立歴史と民俗の博物館学芸員
さとう なつみ		
	人の生活を中心とした住まいの保存など、生活文化の保存に関心があります。	② 過去の業務実績 R4 企画展「銘仙」副担当(歴史と民俗の博物館) R6 文化遺産調査活用事業報告展示「巡り・廻りの民俗行事」副担当(歴史と民俗の博物館) R6 民俗芸能講習会「秩父屋台囃子」運営(歴史と民俗の博物館) R6 民俗芸能講習会「江戸里神楽 おかめ・ひょっとこの舞」運営(歴史と民俗の博物館) R7 歴史民俗講座「くらしの火について考える」講師(歴史と民俗の博物館) R7 特別展「はたらく装いのフォークロア」副担当(歴史と民俗の博物館) ③ 著作・研究実績等 R5 『巡り・廻りの民俗行事調査概報 V』歴史と民俗の博物館(編集・分担執筆) R6 『巡り・廻りの民俗行事調査概報 VI』歴史と民俗の博物館(分担執筆) R7 『巡り・廻りの民俗行事調査概報 VII』歴史と民俗の博物館(編集・分担執筆) R7 『はたらく装いのフォークロア』(展示図録)歴史と民俗の博物館(分担執筆) ④ メッセージ 埼玉県の学芸員として5年目を迎えました。親しみやすく心に残る博物館を目指し、埼玉の歴史や文化を積極的に学ぶとともに発信に努めていきます。ぜひ博物館にお越しくださいませ。 ⑤ その他 愛車のバイクカーで埼玉の気になるスポットめぐりをしています。

服部 武	民俗学 (社会)	①経歴・職歴 H3 埼玉県立民俗文化センター H7 埼玉県立博物館 H13 埼玉県立さきたま資料館 H14 さいたま文学館 H17 生涯学習文化財課 H18 埼玉県立歴史と民俗の博物館 H26 さいたま文学館 H27 埼玉県立歴史と民俗の博物館 H28 埼玉県立嵐山史跡の博物館 R3 埼玉県平和資料館 R5 埼玉県立嵐山史跡の博物館 R6 埼玉県立歴史と民俗の博物館 ②過去の実績 H3 民俗工芸記録映画「埼玉の箕作り」制作(民俗文化センター) H4 民俗工芸調査報告書「埼玉の竹細工」担当(民俗文化センター) H5 民俗工芸実演「蕨の篠竹籠バイスケ」担当(民俗文化センター) H12 ミニ企画展「竹細工とて変われば」担当(県立博物館) H16 企画展「東京近郊一日の行楽ー花袋が選んだ癒しの旅ー」担当(さいたま文学館) H17 企画展「装丁浪漫」担当(さいたま文学館) H18 企画展「秩父文学の旅」担当・収蔵品展「永井荷風コレクションから」担当(さいたま文学館) H24 特別展「職人のワザとカタ」担当(歴史と民俗の博物館) H28 企画展「平将門」担当(さいたま文学館) R3～4企画展「昭和の暮らし」担当(埼玉県平和資料館) ③研究業績 H4 「三郷市のよしず作り」についての報告(民俗文化センター紀要) H7 「在来産業と民俗ー蕨の篠竹バイスケについての報告ー」(県立博物館紀要) H8 「在来産業と民俗ー三郷市のよしず作りについての報告Ⅱー」(県立博物館紀要) H12「在来産業と民俗ー赤山笹についての報告ー」(県立博物館紀要) H12「在来産業と民俗 研究会報告」(民具研究) H13「民俗大辞典」バイスケの項 H13「埼玉で発明された民具」(さきたま資料館紀要) H14「職人製作の笹と農家副業の笹の比較」(さきたま資料館紀要) H14「産業社会移行期の竹細工ーコメアゲザル・バイスケ・ステカゴー」(民具マンスリー) H15「特許番号のある民具についての報告」(さきたま資料館紀要) H19「竹細工の機械化についての報告Ⅰ」(民具研究) H20「容器の辞典」ステカゴの項 H20「竹細工の機械化についての報告Ⅱ」(民具研究) H20「農村の余剰労働力による竹細工」(武蔵大学人文学部紀要) H23「明治45年『木材の工芸的利用』に見る東京方面への流通について」 H24「安松笹拾遺」(歴史と民俗の博物館紀要) H28「民具大辞典」大量生産の民具(朝倉書店) ④メッセージ 就職の動機は旧埼玉県立民俗文化センターで民俗音楽のCDを出していて面白そうだったからです。意に反して民俗工芸への配属でしたが、これが本当に良かったです。竹細工など当時行われていた民俗工芸には農家の副業によるものが多くありました。それまでは近代化による獅子舞の変貌を研究していたのですが、農家の副業による工芸を調査する方が都市化や近代化と民俗文化の関わりについてよくわかる気がしたのです。 調査してみると、明治になってから新たに石炭運搬用に新種の笹が開発されて年間数十万個も生産されていたとか、竹細工用具や養蚕用具などの特許が農村で盛んであったなど驚きの連続でした。先人の知恵やバイタリティーにはただただ感心するばかりで、いつも勇気づけられます。 調査方法が聞き取りを主として進めていくものなので、私にとっては誰も色々な事象を教えてくださいださる先生です。また、私がお話を伺った方がご自身で関心をお持ちになり調査するようになることもあります。一緒に勉強していきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。(東松山の味噌漉しについてご存じの方は是非ご連絡ください。)
はっとりたける		



町田 歩未 まちだ あゆみ	民俗学(生業)	① 経歴・職歴 H31.4～ 歴史と民俗の博物館 学芸員 R06.4～ 文化財・博物館課
	地域産業の継承、 お茶の流通構造	② 過去の業務実績 R1 ミュージアムフォーラム「木本作物農業の産地展開と現況」 R3 企画展「お茶を楽しむ」(歴史と民俗の博物館) R4 企画展「銘仙」(歴史と民俗の博物館) R5 出張講座「お茶づくりの多様化にみる生産者の戦略ー狭山茶生産を事例としてー」 R6 出前講座「かわいいおしゃれ着 秩父銘仙」 ③ 研究業績等 R3 『銘仙』(展示図録)歴史と民俗の博物館(分担執筆) R4 『お茶を楽しむ』(展示ブックレット)歴史と民俗の博物館(執筆) R4～R6 『巡り・廻りの民俗行事調査概報 IV・V・VI』歴史と民俗の博物館(分担執筆) R5 「企画展『お茶を楽しむ』ー他機関との連携事業も含めてー」(紀要第17号)歴史と民俗の博物館(執筆) R6 『民俗資料を介した市町村立博物館への支援ー羽生市立郷土資料館での県政出前講座を例にー』(紀要第18号)歴史と民俗の博物館(執筆) ④ メッセージ 文化財・博物館課、指定文化財担当が2年目となりました。民俗文化財・無形文化財の保存や活用に尽力します。

川邊絢一郎	民俗学 (祭礼・人生儀礼)	① 経歴・職歴 R7.4～ 埼玉県立歴史と民俗の博物館学芸員
かわべけんいちろう		② 過去の業務実績 なし
	祭礼・行事の中断 と再開／天王信仰	③ 著作・研究実績等 なし
		④ メッセージ 今年度から埼玉県の学芸員になりました。私たちの生活がどのように移り変わってきたのかを知り、これからの暮らしのあり方を考えるきっかけになるような仕事をしたいと考えています。これまでお祭りや行事など無形の民俗文化財に興味をもっていました。最近では身近な暮らしの道具の保存に興味を持ちはじめました。
		⑤ その他 趣味で獅子舞の保存会に入会しており、太鼓を叩きながら舞っています。埼玉県以外の主な調査地は、東北地方(福島県・秋田県)です。

津金滯乃	民俗学	①経歴・職歴 R7.4～ 埼玉県立歴史と民俗の博物館 学芸員 ②過去の実績 なし ③著作・研究実績等 なし ④今年度の取り組み・抱負 民俗芸能講習会や民俗工芸実演、季節展示室などを担当いたします。みなさまに埼玉県の歴史や文化の魅力をわかりやすくお伝えできるよう、努めてまいります。 ⑤その他 これまで口承文芸、とくに昔話を中心に研究を進めてきましたが、最近では人生儀礼や芸能などにも関心をもっています。自身の研究の幅を広げ、深めていけるようがんばります。
つがねみおの		
	口承文芸	